

— 輝く大府の子どもたち —



大 府 市
大府市教育委員会

子どもたちの健やかな成長には、子育てに関わる大人たちの連携と、子どもの育ちの流れを踏まえた指導や働きかけが不可欠です。この基本的な考えを具現化しようと、本市では平成18年度に「大府市幼保児小中連絡会議」を立ち上げました。そして、幼児教育、児童（老人福祉）センターに代表される地域の教育、小学校教育及び中学校教育に携わる方々が情報交換や連携に関する協議を重ね、具体的な実践に取り組んできました。

平成24年度には、家庭や地域との連携を一層深めようと、大府市幼保児小中連携教育の指針「きらきら」を策定し、その後の実践基盤としました。以後10年が経過し、社会の大きな変化に伴い、子どもたちの教育環境や教育内容も随分変わりました。本市の拠り所としている教育計画も見直しを図り、令和2年度に第3次大府市教育振興基本計画（2021～2025）を策定しました。この指針「きらきら」は、こうした本市の取組を受け継ぎ、これからの10年間に対応できる実践基盤となるよう改訂したものです。

いよいよ令和4年度から、本指針を踏まえて「大府市がめざす子どもの姿」の実現に向けた取組を展開してまいります。皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年3月

大府市長 岡村 秀人

大府市教育委員会

教育長 宮島 年夫

大府市がめざす子どもの姿

心身ともに健康で知恵と愛を持つ子ども

- 命を大切にし、
思いやりのある言葉遣いや行動のできる子ども
- 自分や他人の良さを認め、
夢や希望をもち自ら学ぶ子ども
- 健康の大切さを知り、
より良い生活習慣を身に付ける子ども
- 社会のルールやマナーを身に付け、
地域とともに心豊かに生きる子ども



「きらきら」輝く子ども

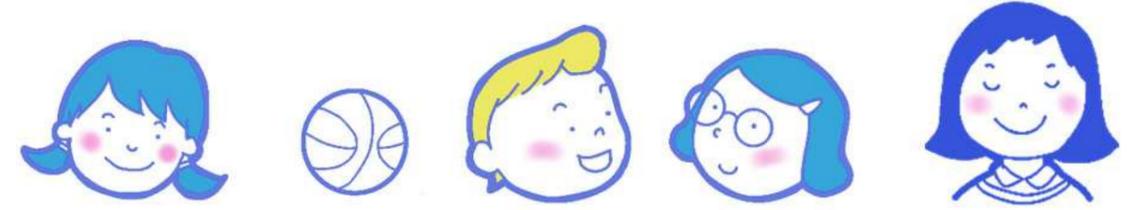
項目	幼稚園・保育園・小学校1年生	小学校2～4年生
1 礼儀とマナー	<ul style="list-style-type: none"> ○元気で笑顔であいさつをする。 ○「ありがとう」「ごめんなさい」等の感謝やお詫びの言葉を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分から笑顔であいさつをする。 ○自分から感謝やお詫びの言葉を言える。 ○丁寧な言葉遣いをする。
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとともに積極的に態度を示す。 		
2 規範意識	<ul style="list-style-type: none"> ○守るべききまりや時間があることを知る。 ○身の回りを片付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○きまりや時間を守って生活しようとする。 ○身の回りの整理整頓を心がけるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・守るきまりや時間があることを知らせ、守ることができるようにする。 ・大人が率先して態度で示し、守るようにする。 ・家庭での約束ごとをしっかりと決める。 		
3 健康的な生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝早起きで生活のリズムを身に付ける。 ○時間を決めて、テレビやスマートフォン、タブレットを視聴したり、使用したりする。 ○一人で食事をとることができるようにする。 ○良い姿勢を知る。 ○正しい鉛筆や箸の持ち方を知る。 ○一人で衣服を着脱できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分で早寝早起きに心がける。 ○テレビやスマートフォン、タブレットの適切な利用について考える。 ○食事の大切さを知る。 ○良い姿勢と健康について知る。 
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとともに生活のリズムを整える。 ・正しい鉛筆や箸の持ち方を教える。 ・子ども自身で取り組めるように声をかけたり、補助したりする。 		

小学校5～中学校1年生	中学校2～3年生
<ul style="list-style-type: none"> ○相手や場に応じたあいさつをする。 ○相手の気持ちや場に応じた言葉遣いを心がける。 ○身なりを整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の気持ちや場に応じた言葉遣いをする。 ○相手や場に応じて、自ら身なりを整えて対応する。
<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな相手や場に応じた対応の仕方を伝える。 	
<ul style="list-style-type: none"> ○きまりや時間を守ることに気付き、実行する。 ○整理整頓の仕方を考え、習慣化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活を営む上で、きまりや時間を守ることが大切な基盤であることに気付き、実行する。
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内外での約束ごとをしっかりと伝えるときも、子ども自身がルールを決め、実行するように声かけをする。 	
<ul style="list-style-type: none"> ○自らの健康と規則正しい生活について考え、実践する。 ○テレビやスマートフォン、タブレットの利用方法について考え、自ら責任をもって管理する。 ○自らの健康とバランスの良い食事について考え、実践する。 ○自らの健康と良い姿勢や適切な運動について考え、実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの心と体の健康を気遣いながら、自立へ導く声かけや支援をする。

基
本
的
生
活

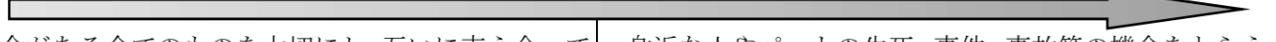
上段：具体的な取組内容
下段：家庭・地域で取り組んでほしいこと

たちを育てましょう



生きる力

項目	幼稚園・保育園・小学校1年生	小学校2～4年生
1 豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> ○周りの人と仲よくし、助け合う。 ○身近な動植物に関心を持ち、大切にす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手のことを思いやり、親切にする。 ○身近な自然に親しみ、命を大切にす。
	<ul style="list-style-type: none"> ・大人が周りの人と仲良く思いやりのある行動をとる。 ・親子で触れ合う時間を大切にす。 ・身近な動植物にふれる機会を多くもつ。 ・子どもががんばっているところや、良いところをほめる。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・自分が大切な存在であることや、命の大切さについて子どもが意識できるように、話し合う機会をつくる。 ・身近な自然にふれる機会を多くもつ。
2 聞く・伝える	<ul style="list-style-type: none"> 聞く ○相手の顔を見て話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○大事なことを聞き逃さないように最後まで話を聞く。
	<ul style="list-style-type: none"> 伝える ○自分の思いを言葉で話す。 ○楽しみながら作ったり、書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な出来事とそのことについての考えや思いを話す。 ○自分で経験したこと、自分の考えや思いを順序よく書く。
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの話を笑顔で最後まで聞く。 ・子どもの顔を見て話す。 ・正しい言葉遣いで話す。 ・子どもの作った作品の良いところをほめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の読み聞かせをする。 ・要点を絞った話し方をする。 ・考えや思いを認めながら、子どもの話を整理する。
3 生涯スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで楽しく外遊びや運動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動と遊びの機会や時間を増やす。
	<ul style="list-style-type: none"> ・公園や広場で一緒に外遊びや運動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、外遊びや運動をする機会を多くする。
4 いのち	<ul style="list-style-type: none"> ○誕生日を祝う。 ○清潔の大切さを知り、実行する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誕生の仕組みや命のつながりを知る。 ○体の発育や男女の違いを知る。
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で誕生日を迎えられた喜びを子どもに話し、お祝いをする。 ・子どもががんばっているところや、良いところをほめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが生まれた喜びやその成長ぶりについて話す。 ・家族と似ているところを一緒に考える。

小学校5～中学校1年生	中学校2～3年生
<ul style="list-style-type: none"> ○他の人々に対する思いやりの心をもつ。 ○命の尊さを感じ取り、自他の命を尊重する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○思いやりについて理解し、行動する。 ○命の尊さを理解し、かけがえのない自他の命を尊重する。
 <ul style="list-style-type: none"> ・命がある全てのものを大切にし、互いに支え合って生きているすばらしさについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人やペットの生死、事件・事故等の機会をとらえ、命の大切さについて話し合う。 
<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えと比べながら聞く。 ○相手を意識して分かりやすく話す。 ○目的や意図に応じ、文章全体の構成を考えて書いたり、授業支援アプリを利用してまとめたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○立場や考えの違いを踏まえ、聞く。 ○言葉を選び、時間や場の条件に合わせて話し、考えを深める。 ○社会生活に関わることなどについて、論理の展開を工夫して伝える。
<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞き、一緒になって考え、伝え合う。 ・手紙を書く機会をつくる。 ・情報の得やすい環境(インターネット・書籍)を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活の中の話題について意見交換をする。 ・相手や場に応じた言葉を使って話したり、書いたりする。 ・タブレットを使って、自分の意見をまとめたり、授業支援アプリを利用して意見交換したりする。
<ul style="list-style-type: none"> ○多くの運動やスポーツに親しみ、それぞれの種目のもつ良さに気付く。 ・できるだけ時間を見付け、友達と好きな運動やスポーツに親しむ。 ・各スポーツイベントや生涯スポーツに参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分に合った運動やスポーツを見付け、生涯にわたり親しもうとする。 ・部活動や地域スポーツに積極的に参加し、生涯にわたり続けようとする意欲をもつ。 
<ul style="list-style-type: none"> ○妊娠の仕組みなどを理解する。 ○性を正しく理解し行動するよう心がけ、自他を大切にす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○喫煙、飲酒、薬物、性に関わる病気などが身体に与える影響を理解し、正しく行動する。 ○男女だけでなく、人と人が支え合う大切さを知り、互いに助け合う。
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなことを、気軽に話せる雰囲気をつくる。 ・子どもの興味に関心を持ち、正しく判断し行動できるように見守る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書、映画やテレビなどで紹介された人の、人生や行動、善悪などについて意見交換し、今後の生活に活かす。 ・男女の特性や個性に応じた家庭の在り方について話し合う。

市内・家庭における一斉活動

《一斉活動におけるテーマ》

いつもあいさつ
きらきら輝く大府の子



市内一斉あいさつ運動

幼稚園・保育園、小中学校、家庭、地域が協力し、子どもたちの登園・登下校を見守り、あいさつ運動を進める中で、自ら進んであいさつできる子どもを育てましょう。

■ 実施日 毎年5月と10月の「0の日」（平日のみ）

■ 内 容

幼稚園・保育園	保護者は子どもの安全と触れ合いを大切にするために、手をつないで登園し、「行ってらっしゃい。」のあいさつをして見送ります。 教職員・PTAは門に立ち、あいさつをして園児を出迎えます。
小中学校	保護者は玄関先や集合場所で「行ってらっしゃい。気をつけてね。」のあいさつを交わして子どもを見送ります。 教職員・児童会役員・生徒会役員・PTAが校門や通学路に立ってあいさつをします。
地 域	自宅近くの通学路に立ち、誰にでもあいさつを交わします。



きらきらチャレンジ

「きらきら10」の内容を参考にして、自分で目標を決め、自分又は家族のために取り組みます。目標は、1年間又は学期ごとに1つとし、継続を目指します。

→この取組を「きらきらチャレンジ」と呼びます。

■ 実施日 毎日（各自で決めた日）

特に毎月第3週を「きらきらチャレンジウィーク」として、自分や家族と一緒に決めた目標の取組を振り返り、活動を見直します。

■ 内 容

幼稚園・保育園	家族で目標（あいさつ・お手伝いなど）を決めて、取り組みます。取り組むことができれば、月末に「きらきらチャレンジカード」にがんばりシールなどを貼ってもらいます。
小学校低学年	毎年4月の学級活動の時間に「きらきらチャレンジ」の説明を聞きます。自分と家族と一緒に考えた目標を「きらきらチャレンジカード」に書き、取り組みます。各学期末に取組状況を振り返ります。
小学校高学年 中学校	毎年4月の学級活動の時間に「きらきらチャレンジ」の説明を聞きます。自分で考えた目標をタブレットを活用し、「きらきらチャレンジカード」に入力し、取り組みます。各学期末に取組状況を振り返ります。



例：毎日、お家でお皿洗いをする！

一日50回、野球の素振りをする！

おばあちゃんの肩を毎日マッサージする！

毎日、読書を15分する！

英語検定3級に合格できるように、英語の勉強を毎日する！

テン

きらきら10

かがや こ じょう
きらきら輝く子どもの10か条



感じよう 世界にひとつの 大事な命

命を大切にします

自分が嬉しい みんなも嬉しい

思いやりのある行動をとります

見つけよう 誰もがもっている 良いところ

お互いの良さを認め合います

大好きと 思う気持ちを 大切に

夢や希望をもちます

楽しいことから始めよう 興味・関心を大切に

自ら学びます

健康は 体も元気 心も元気

健康づくりに努めます

早寝早起き 朝ごはん 元気がかわいてくる

より良い生活習慣を身に付けます

社会のルール 良いお手本は 自分から

ルールを守ります

意識しよう マナーは日々の 積み重ね

マナーを身に付けます

あいさつが 笑顔をつくる 心をつなぐ

あいさつで心豊かに過ごします

☆市内一斉あいさつ運動／毎年5月と10月のゼロの日（平日）
☆きらきらチャレンジウィーク／毎月第3週

